

環境データ 第三者検証報告書

大和ハウスリート投資法人

大和ハウス・アセットマネジメント株式会社 御中

2025年6月30日

株式会社 日本環境認証機構

東京都千代田区神田鍛冶町 3-4

代表取締役社長 岡島喜明

株式会社 日本環境認証機構（以下、「当社」）は、大和ハウス・アセットマネジメント株式会社（以下、「組織」）より報告された環境データのうち、組織から要請のあったものに対して、独立した立場から検証を行った。検証の目的は、報告情報の信頼性および正確性など、報告情報の信憑性を検証した結果についてその見解を述べることにある。

検証は、国際保証業務基準第 3000 号「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」（ISAE3000）に則した JACO 基準を基本に、組織と合意した手順により、限定的保証として行った。限定的保証業務で実施される手続は、合理的保証業務よりもその種類と時期が多様であり、その範囲が狭い。その結果、限定的保証業務で得られる保証の水準は、合理的保証業務が実施されていたなら得られたであろう保証よりも相当に低い。

【検証内容の概要】

当社は、組織との合意に基づいて、2023 年度（2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで）及び 2024 年度（2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで）における環境データに対して、以下の検証を実施した。

検証対象	サンプリング対象物件
大和ハウスリート投資法人における 2023 年度 226 物件、2024 年 度 226 物件の事業活動に関する 環境データ。 ・エネルギー消費量 ・水消費量 ・廃棄物量	訪問物件： ・D プロジェクト浦安Ⅲ ・MIMARU 東京 八丁堀 検証は関連文書の確認、担当者へのインタビュー、データの取得方法、証拠書類との突合により実施した。 データ検証物件： ・D プロジェクト久喜Ⅰ ・D プロジェクト川越Ⅱ ・D プロジェクト八潮 ・D プロジェクト京田辺 ・D プロジェクト鳥栖Ⅱ ・D プロジェクト松戸Ⅱ ・D プロジェクト四日市 ・カスターア銀座 ・カスターア渋谷桜丘 ・カスターア代々木上原 ・カスターア新富町Ⅳ ・カスターア初台 ・カスターア大塚 ・カスターア大塚Ⅱ ・カスターア荒川 ・カスターア堺筋本町 ・カスターア勾当台公園 ・カスターア上町台 ・カスターア住吉Ⅱ ・アクロスモール新鎌ヶ谷 ・ドリームタウン ALi ・ダイワロイネットホテル横浜関内 ・アーバンリビング稲毛 ・那覇新都心センタービル（ダイワロイネット ホテル那覇おもろまち） 検証は証拠書類との突合により実施した。

【検証の結果】

実施した手続き及び入手した証拠に基づいて、組織の算定基準に従って報告された環境データが適正に表明されていなかったと確信する事項は、全ての重要な点で発見されなかった。

検証された環境データ

2023 年度 ・エネルギー使用量 334,845 MWh ・水使用量 2,087,596 m³ ・廃棄物 発生量 24,745 t2024 年度 ・エネルギー使用量 329,688 MWh ・水使用量 2,113,548 m³ ・廃棄物 発生量 27,715 t

【独立性と品質管理】

当社は、誠実性、客観性、職業的専門家としての能力と正当な注意、守秘義務、及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく独立性及びその他の要件を含む、国際会計士倫理基準審議会の公表した「職業会計士の倫理規程」を遵守した。また、当社は、国際品質管理基準第 1 号「財務諸表の監査及びレビュー並びにその他の保証及び関連サービス業務を行う事務所の品質管理」に準拠して、倫理要件、職業的専門家としての基準及び適用される規則の要件の遵守に関する文書化された方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを維持している。

以上

【検証の独立性、客観性】 組織と JACO 検証チームは、特定の利害関係がなく、独立した立場で検証を行いました。